

機械器具(67) 歯科用防湿器
歯科用ラバーダムクランプ JMDNコード: 15712000
乳歯用クランプボード

【禁忌・禁止】

- (1) ゴム・アレルギーが認められる方には、ラテックスゴム製のラバーダムは絶対使用しないこと。
- (2) 本品の拡張の限度は、適合歯牙の最大豊隆部+約1.5mmとし、必要な巾以上に本品を拡張しないこと。〔破折する恐れがある。〕
- (3) 電気メスを用いた接触凝固は、併用しないこと。〔術者が感電、火傷をする危険性がある。また、器械の表面を損傷する。〕

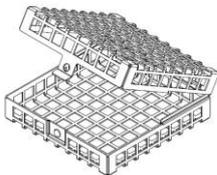
****【形状・構造及び原理等】**

- (1) 本品の材質は、ステンレス鋼である。
- (2) 本品のラバーダムクランプは、マット(表面が梨地でつや消しタイプ)を構成品としている。ラバーダムクランプの形式は、以下画像の右に表示(数字を組み合わせたもの)。

- ・乳歯用クランプボード クランプ8ヶ付 マット
 - ・ケース入り 乳歯用クランプ付ボード マット
- ※ケース入りはウルトラライトケース Sが付属する。



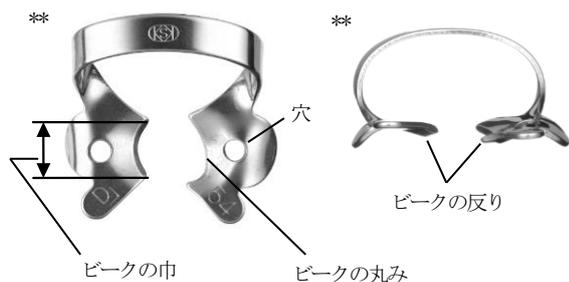
〔クランプの形式〕
(右上から時計回り)
64、65、75、74
84、85、55、54



*ウルトラライトケース S

〈原理等〉

本品は、バネ性である。ラバーダムクランプ鉗子にてピークを左右外側にひろげて装着する。装着後ひろげられていたピークを戻し、歯牙にしっかりと本品をはめることができる。



【使用目的又は効果】

露出させた歯の歯頸部にラバーダムを押しあわせるために用いる、頬側及び舌側の羽根又は輪縁を備えた歯科用器具をいう。簡易防湿材の保持のために用いることもある。

****【使用方法等】**

〔使用方法〕

- (1) クランプをクランプボードのピンに掛け、収納・保管、チェアサイドでの整理をする。そのままオートクレープで滅菌することも可能である。
- (2) クランプの形式を選択・試適する。
- (3) ラバーダムをラバーダムパンチで穿孔する。
- (4) クランプにラバーダムを装着する。
- (5) クランプをラバーダムクランプ鉗子に装着し、把柄を握って拡張させる。
- (6) クランプを静かに歯頸部に適合させ、徐々に把柄の握力を弱めて、クランプフオーセップスをクランプより取り外す。
- (7) 適合させたクランプに装着されたラバーダムを引っ張り、ラバーダムフレームのピンに掛ける。

【使用上の注意】

〔重要な基本的注意〕

- (1) 本品は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- (2) 折損、曲がり等の原因になり得るので使用時に必要以上の力(応力)を加えないこと。

〔使用方法に関連する使用上の注意〕

- (1) 使用前に必ず洗浄・消毒・滅菌をすること(保守・点検に係る事項参照)。
- (2) 使用前に、キズ・バリ等がないことを確認すること。
- (3) 電気メスを用いた接触凝固は、術者が感電・火傷をする危険性があり、また器械の表面を損傷するので、併用しないこと。
- (4) クランプを掛ける歯牙に適したクランプを選択すること。
- (5) 必要であれば、通法に基づき麻酔等の処置を行うこと。
- (6) 誤飲・誤嚥には十分に注意すること(予めクランプにフロスを付けておくこと)。
- (7) クランプの歯牙への取り付けは周辺歯肉に十分配慮すること。
- (8) 指等を挟まないように注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

- (1) 汚染及び錆を防ぐため、清潔で湿度が高くない場にて保管・管理すること。
- (2) 滅菌済みのものを貯蔵・保管するにあたっては、再汚染を防ぐため清潔な場所に保管するとともに、有効保管期間の管理をすること。
- (3) 「もらい錆」を防ぐため、錆びている器具と一緒に保管しないこと。また、化学薬品と一緒に収納・保管しないこと。
- (4) 水分及び薬品等が付着したまま保管しないこと。
- (5) 長期の使用により金属疲労や摩耗等の劣化が生じるので、適時交換すること。
- (6) 製品の識別のため、商品ラベルを大切に保管すること。

***【保守・点検に係る事項】**

- (1) 使用・滅菌前に、汚れ、傷、曲がり、刃の損傷等、異常がないか点検すること。
- (2) 使用後は、付着している血液、体液、組織及び薬品等が乾燥しないように、直ちに防錆洗浄液や精製水等に没漬すること。
- (3) 洗浄装置で洗浄するときには、器具同士が接触して損傷することがないように注意すること。
- (4) 通法に従い洗浄・消毒・滅菌を行うこと(オートクレープ可)。
- (5) ケミクレープは腐食や錆の原因となるため使用しないこと。
- (6) 汚染除去に用いる洗剤は、洗浄方法に適したものを選択し、適正な濃度で使用すること。
- (7) 塩素系及びヨウ素系の消毒液は、腐食や錆の原因になるので使用を避けること。使用中に付着したときには、直ちに洗い流すこと。
- (8) 腐食や錆の原因となるので、次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンゼンコニウム、塩化ベンゼンニウム、ポビドヨード、ホルマリン・フェノール、グルコン酸クロルヘキシジン、超酸性水、家庭用洗剤等は使用しないこと。
- (9) 腐食や錆の原因となるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウール・金ブラシ・ヤスリ等の鋼製工具を使用しないこと。
- (10) 強アルカリ/強酸性洗剤・消毒剤は、器具を腐食させるおそれがあるので、使用を避けること。
- (11) 洗剤の残留がないよう十分にすすぎをすること。
- (12) 洗浄後は、腐食防止のために直ちに乾燥すること。このとき、防錆潤滑油を塗布することを推奨する。

※ケース入り 乳歯用クランプ付ボードは洗浄および滅菌の際にウルトラライトケース Sを使用することができる。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社デンテック
〒174-0053 東京都板橋区清水町5-3-5
TEL: 03-3964-2011
FAX: 03-3962-5624